

FRM 形式の画像データフォーマットについて

SVOシステムで対応する画像データはSVIシステムで作成されたDAT形式とFRM形式があります。

DAT形式はピクセルクロック単位で画像を記録しており、クロック単位で同期信号情報1バイト、画像データ1バイトの2バイト単位で構成されます。ピクセルクロック単位の記録のため、ブランキング期間も記録できます。

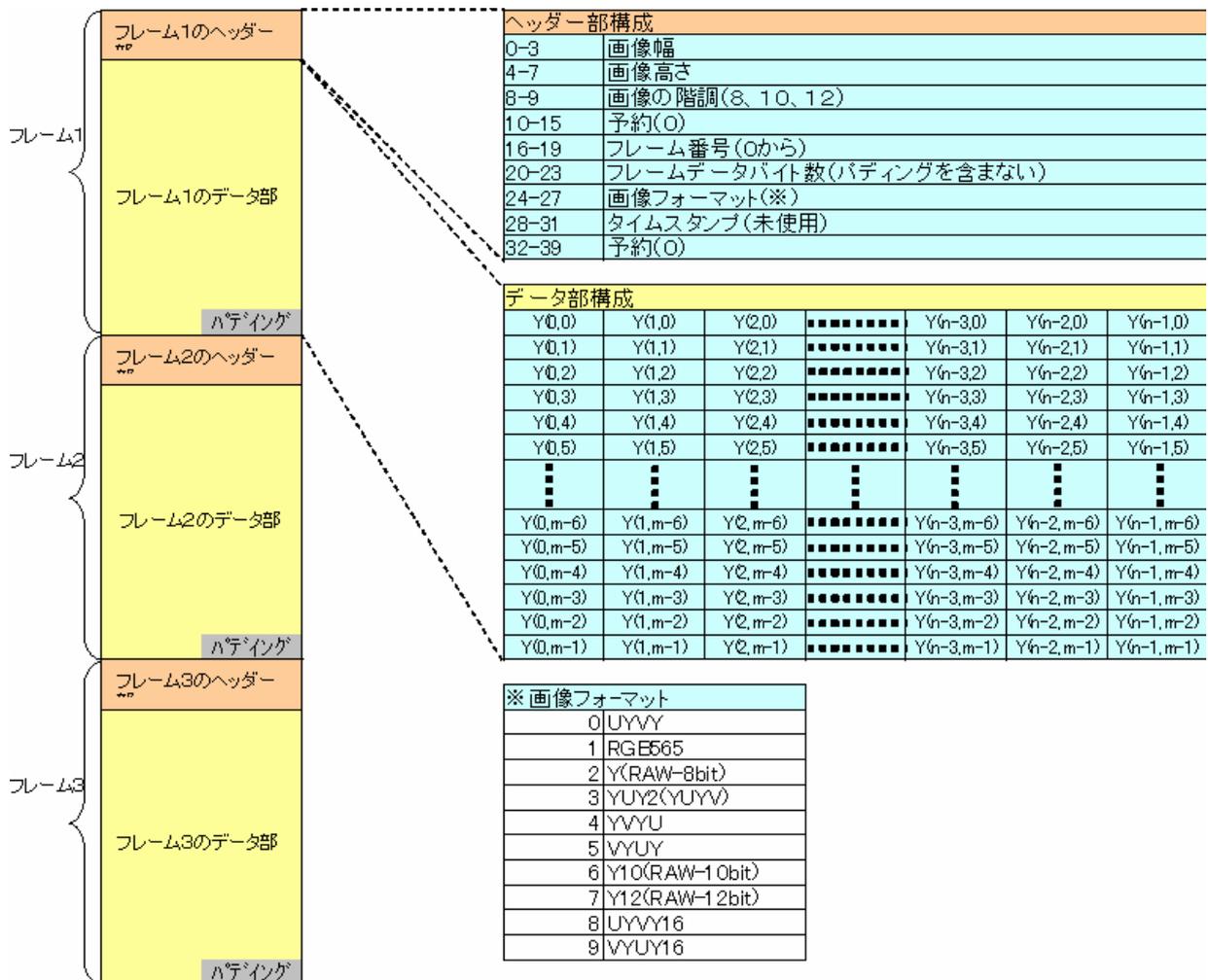
但し、ブランキング期間の記録とピクセルクロックごとの記録となり、記録できるフレーム数が少なくなります。

FRM形式はカメラモジュールまたはイメージセンサから出力されたデータをフレームごとに40バイトのヘッダーが付加されたもので、フレームの前にヘッダーが記録されます。

データ部はカメラから出力されたままを記録します。但しフレーム部のバイト数は64で割り切れるようパディングデータが付加されています。

お客様でSVIview又はSVOGeneratorで読み込ませるために、SVIフォーマットに変換される場合はFRM形式を推奨いたします。

以下に、FRM形式のSVI画像ファイルフォーマットの詳細を示します。



例) RAW-10bit時のFRM形式データの先頭12バイトのダンプ

	+0	+1	+2	+3	+4	+5	+6	+7	+8	+9	+A	+B	+C	+D	+E	+F	0123456789ABCDEF	
0000:0000	B4	02	00	00	07	02	00	00	0A	00	00	00	00	00	00	00	ヘッダー部
0000:0010	00	00	00	00	00	F6	0A	00	06	00	00	00	8C	00	00	00
0000:0020	00	00	00	00	00	00	00	00	FE	00	BE	00	FE	00	BE	00
0000:0030	7E	00	7E	00	7E	00	BE	00	FE	01	BE	01	BE	00	BE	00
0000:0040	FE	00	BE	00	3E	00	7E	00	FE	00	FE	00	BE	00	BE	00	データ部
0000:0050	FE	00	3E	00	BE	00	FE	00	7E	01	3E	01	FE	00	BE	01
0000:0060	7E	01	FE	01	FE	00	FE	00	BE	00	FE	00	FE	00	BE	00

画像の階調が10ビット、12ビット、16ビットのバイト並びはビッグエンディアンとなります。